

## No. 11

### 事例の区分

事業区分	河川整備事業
配慮概要	人がふれあえる水環境の創造

### 事業の概要

事業名	御祓川ふるさとの川整備事業
実施場所	七尾市府中町～生駒町地内
事業主体	石川県（担当課：河川課）
実施期間	平成12年10月～平成17年3月
全体事業費	約470,000千円
事業規模等	護岸工長：620 m 橋梁工数：3橋
事業概要	七尾市街地の中心部を流れる二級河川御祓川（七尾市府中町～生駒町）において、ワークショップ等の手法により、地域住民の意見を採り入れながら、隣接するシンボルロード整備事業や再開発事業と連携し、景観に配慮したまちづくりの促進に努めた。

### 環境配慮の内容

- ・市民自由参加型のワークショップを開催し、橋梁のデザインや護岸の形式・着色等について、地域住民の意見を採り入れ、まちづくりのテーマに合った景観を創出した。
- ・既存の植栽については、移植により保全した。
- ・従前の擁壁等の護岸をやめ、親水護岸等を含めた天然石による護岸を整備し、地域住民が親しみやすい環境を創出した。

### 環境配慮の結果

- ・河川事業と、河川周辺で実施している各ハード・ソフト事業が連携して実施したことで、御祓川を中心とした賑わいの創出に寄与している。
- ・毎年5月に開催される青柏祭等、各種催事には、多くの人々が御祓川沿いに集まり、親水護岸等を利用している。

### 今後の留意事項等

- ・旧護岸材等の廃材利用を検討し、より環境に優しい工事を進めるよう検討したい。



整備前  
(平成12年)



整備後  
(平成16年3月)



現地ワークショップによる護岸形式検討



青柏祭での賑わい